

## アタマジラミが見つかったら

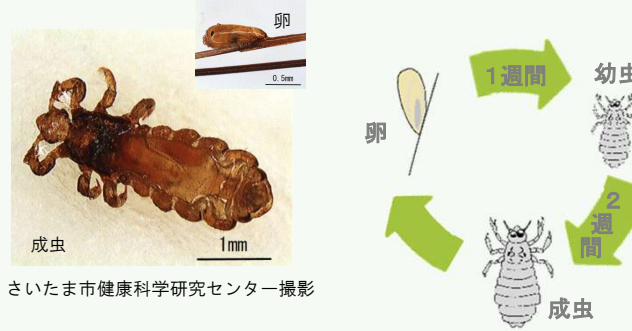
アタマジラミが見つかって、  
おどろかれたことと思います。

アタマジラミは誰でも寄生される可能性があります。

不潔かどうかとは関係ありません。  
いつ寄生されるかはわかりません。

犯人探しをしたり、  
寄生されたお子さんを責めたり  
なさいませんようお願いします。

## アタマジラミって???



- 成虫の大きさは2～3mm。
- 飛んだり跳ねたりはできない。
- 生きた卵は頭皮の近く（6mm以内）にあり、  
頭髪にしっかりと固着している。
- 幼虫・成虫ともに頭皮から吸血する。
- 成虫の寿命は約1カ月程度で、メスは日に5～6  
個の卵を産む。
- 人の頭髪で一生涯を過ごす。頭から離れると2～3  
日で死ぬ。

## どうやってうつるの???

アタマジラミは、頭同士が直接接触し合うときに、  
アタマジラミが頭から頭へ移動することでうつ  
ります。

また、タオルや帽子、寝具など、  
頭が触れるものを介して、うつ  
ることもあります。



子ども同士はくっついて遊ぶことが  
多いので、アタマジラミは世界的に  
みても、子供に多い傾向に  
あります。



## Q & A

- Q. アタマジラミに寄生されると、  
どんな症状がでますか？
- A. 寄生の初期には何の症状もないことも。1ヶ月  
ほどたつて数が増えてくると、繰り返し吸血さ  
れることにより、かゆみが出てきます。その結  
果として、かき壊してしまったり、炎症が起き  
たりすることがあります。
- Q. どんなヒトが寄生されやすい？
- A. 12才以下の子供に多い傾向にありますが、  
だれでも機会さえあれば寄生される可能性は  
あります。
- Q. 病院の受診は必要ですか？
- A. アタマジラミかどうか医師に確認してもらい  
たい場合や、かゆみやかき壊し等の症状が出て  
いる場合は受診しましょう。
- Q. 髪を切らないとだめですか？
- A. 髪を短くすれば、シャンプーなどがしやすくな  
るといったメリットはありますが、髪を切る  
ことが駆除につながるものではありません。  
無理に切る必要はないと思います。
- Q. 学校や保育園は休まないでダメですか？
- A. 通常は出席停止の措置は不要です。  
ただし、出席する場合は、寄生を広げないため  
の配慮が必要になります。

お問い合わせは…

さいたま市保健所 環境薬事課 環境衛生係  
さいたま市中央区鈴谷7-5-12  
TEL: 048-840-2227  
FAX: 048-840-2232  
E-mail: kankyo-yakuji@city.saitama.lg.jp

## 駆除の方法

アタマジラミは、成虫や幼虫であれば、通常のシャンプーを使った洗髪で洗い流すことができます。大人が十分な洗髪をしてあげてください。

また、洗髪とあわせて以下のような方法（一例）での駆除を行うと効果的です。

### <用意するもの>

・ケープ

・おけなど  
水の張れるもの

・掃除道具

・ブラシ  
・髪をとめるピン

・目の細かいクシ  
アタマジラミ専用  
のものか、できる  
だけ目の細かいも  
のが適しています。

・シートや新聞紙



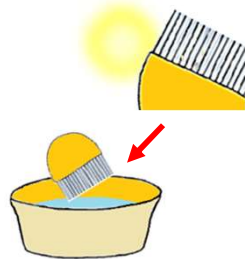
ブラシ等をつかって髪をとかし、目の細かいクシがとおりやすいようにします。



髪をブロッキングし、クリップ等でとめておきます。



小分けにした毛束ごとに、目の細かいクシで、根元から先端へ向けて、同じ箇所を2～3回とかします。



とかすたびにクシをよく点検し、アタマジラミの虫体や卵がついていないか確認します。

クシについていたものは、水の中で洗い落とします。

▲この作業を髪全体が終わるまで繰り返します。

最後に、使用した道具類は水洗いをし、シートやケープに付着した虫体や卵を、小型のホウキなどで取り除きます。

全ての片づけが終わったら、作業をした床面に掃除機をかけます。

髪から離れたアタマジラミは通常のゴミとして処分して問題ありませんが、再度頭髪や身の回りの物につかないように気を付けて処理をしましょう。

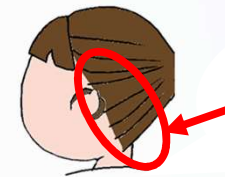
おおよそ10日間程度、念入りの洗髪等の対策を行って、頭髪にアタマジラミ（卵も）がいなくなったら、駆除は完了です。ただし、しばらくは注意して、頭髪の観察は続けてください。

また、市販のアタマジラミ駆除剤を使用する方法もあります。その場合は使用方法をよく確認してから使いましょう。

## 同居の家族

アタマジラミの寄生があった場合、同居の家族にもうつることが多々あります。

全員の頭髪を毎日チェックしてください。



寄生が少ない場合は、成虫が見つげづらいので、耳やえりあし付近の生え際をチェックし、卵がないか確認します。

また、家族に寄生されている人が複数いる場合は全員が同時に駆除等の対策をとることが大切です。

## 身の周りのもの

ブラシやタオルなど、直接頭に触れるものの共用は避けましょう。

衣類やタオルはもちろん、枕カバーやシーツなど、洗えるものはできるだけ毎日取り替え、洗濯しましょう。

布団や枕は、天日に干してから掃除機をかけましょう。

コートなどのように使用頻度が高く、毎日洗濯できないものについては、着用後に洋服ブラシをかけるようにしましょう。

## 普段から予防のためにできること

大人が定期的にしつかりとシャンプーをしてあげるか、子どもがシャンプーをきちんとできているか、チェックしてあげてください。

また、月に何度か頭髪を丁寧にチェックしていると、早期発見ができ、確実な駆除につながります。